

みんなで、ワクワクするあしたへ。

# 県広報 とやま

産業・地域社会のDXを推進

特集  
1

先進的なデジタル技術で地域課題を  
解決する実証実験が始動

特集  
2

最新の情報・伝えたい「富山の今」はこちらから。  
富山県公式SNSがパワーアップ

1



2023  
JANUARY  
NO.504

令和5年1月8日発行

都内のIT人材と  
富山県企業をつなぐ

工場の見える化で  
変革を進める



Digi-Poc TOYAMAから  
新しいカタチが生まれそうです。

デジポック



株式会社IoTRY  
代表取締役社長  
加藤 哲朗 さん



工場作業の見える化・効率化をデジタル技術で改善

株式会社IoTRYの社長、加藤哲朗さんは、富山県立大学の大学院生。共同開発してきた中小企業の生産性拡大を実現するIoTシステムを事業化し、ベンチャー企業を立ち上げました。「設備の位置や作業の流れなど、デジタル技術で工場を見える化し、業務の改善を図るものです」。県内企業のDX(デジタルトランスフォーメーション)化を促進するDigi-Poc TOYAMAの実証実験にも、同事業の提案が採択されました。「DXで大事なのは『デジタルを活用すること』よりトランスフォーメーション(変革)に焦点を当て、自分の事業を変えていく強い思い」だと、加藤さんは考えています。



株式会社ネットプラス  
代表取締役  
地村 未知弘 さん



都市部のIT人材と地域課題を抱える地方とをつなぐ

「いつかは地元に戻りたい。そんな人のための仕組みを作りたかった」という地村未知弘さんは旧庄川町の出身。IT企業で実績を積み、東京都内で独立。2021年4月、富山にも拠点をしました。「ITを活用したいが人員がいらないという県内企業と、地元に関心を持ちながら都内で活躍するIT人材をつなぎたいという思いがありました」。その考えは、Digi-Poc TOYAMAにも採択されました。「当社が行うのは単なる人材紹介ではありません。ITという価値を産み出せる人材をつなぐこと」だと地村さんは強調します。「もちろん事業ですから、しっかりと結果を出していきます」と、地村さんは力強い信念を持って取り組んでいます。

“Digi-Poc TOYAMA”が気になった方は  
ぜひ中面の特集1へ▶

ご自身や大切な方を守るため、基本的な感染対策の再徹底をお願いします  
特に「こまめな換気」「体調不良時は外出を控える」「会食時の感染対策」が重要です

# 先進的なデジタル技術で地域課題を解決する実証実験が始動

富山県では、「Digi-PoC TOYAMA(デジポックとやま)」推進事業として、県民のウェルビーイング向上を実現するため、先進的なデジタル技術を活用して地域課題を解決する実証実験に取り組んでいます。

※DX：デジタルトランスフォーメーション（Digital Transformation）の略で、デジタル技術を用いることで、生活やビジネスが変容していくこと。

## Q Digi-PoC TOYAMA(デジポックとやま)って、どういう意味？

「PoC」は実証実験(Proof of Concept)の頭文字を取ったもので、「デジタルで実証実験を推進する富山」という意味です。県民の皆さんに親しみを持ってもらい、覚えてもらえるように名付けました。



## Q 実証実験で目指すものは？

県では、昨年2月に策定した「富山県成長戦略」の柱に、経済的な豊かさに加え、身体的・精神的・社会的にも満たされた状態である、真の幸せ「ウェルビーイング」の向上を掲げています。

一人ひとりが、誇りと愛着を持つことができる富山県、また、そんな富山県に多様な人材が引き寄せられ、関係人口が増加していく

「幸せ人口1000万〜ウェルビーイング先進地域、富山」を目指しています。

富山県のウェルビーイングを高めるためには、新たな産業の創出、行政サービスの利便性向上、働き方改革や女性活躍など、様々な経済的・社会的な課題を解決しなければなりません。

そのためには、先進技術やデータ活用など、デジタルの力を最大限に活かして、持続可能な地域づくりを推進していくことが必要になります。



Pick UP

## 「Digi-PoC TOYAMA」特設サイトはこちら

イベント情報やアーカイブ動画、実証実験レポートをご覧いただけます。3月下旬には、実証実験の成果報告会も配信予定です。

デジポックとやま



## Q どんな実証実験が行われているの？

### 育児にIT機器を活用し、子育て世代の余暇時間を創出

子育て世代の家庭で、赤ちゃん・子どもの寝かしつけや見守りに「ベビーテック(※)」を活用し、余暇時間を創出する実証実験を行っています。IT機器を使用することで育児を効率化し、男性の育児参加にもつなげるなど、効果的な活用方法を検証します。(取組事業者：NTTコミュニケーションズ株式会社)

※ベビーテック：ベビー（赤ちゃん）とテクノロジー（科学技術）を組み合わせた造語。

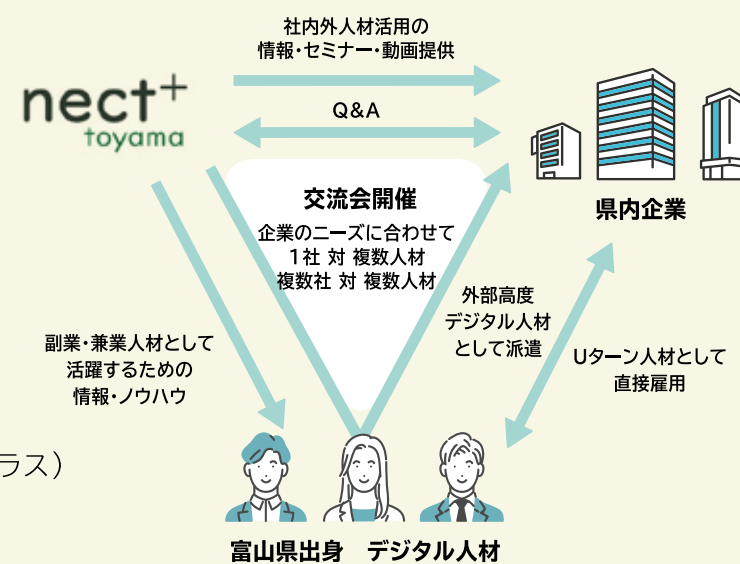


ベビーテック体験会

### 県内企業と本県出身のデジタル人材とのマッチング

県内企業が、本県出身の兼業・副業デジタル人材を活用することで、デジタル化・DX推進に取り組む実証実験を行います。両者をオンラインなどでつなぎ、企業の社外人材を活用するハードルを下げ、マッチング精度を高めます。

(取組事業者：株式会社ネクトプラス)



### 工場の作業環境を仮想空間※内に再現し、作業工程を最適化

工場の作業環境をデジタルツイン※で再現し、作業指導や振り返りを仮想空間内でシミュレーションする実証実験を行います。工場での作業工程の最適化や効率化を目指します。(取組事業者：株式会社IoTRY)

※仮想空間：コンピュータやネットワーク上に構築された、仮想的な空間のこと。  
※デジタルツイン：現実空間にある情報を、仮想空間に再現する技術。



仮想空間内で工場を再現し、無駄を洗い出す

◎この件のお問合せは 県デジタル推進室 TEL.076-444-8912 FAX.076-444-3483

# 富山県公式SNSがパワーアップ

県では、新聞やテレビだけでなくSNSでの情報発信にも力を入れています。「え、知らなかった。」そう思ったあなた！そう、残念ながら県公式SNSをご存知ない方も、まだまだいらっしゃいます。

このたび県公式TwitterとInstagramをパワーアップしました。県民の皆さんにもっと知っていただけるよう内容を充実していきますので、応援をお願いします！



## その日に知ってほしい情報を、直接あなたに



県公式Twitterでは、平日17時～19時ごろに投稿を行っています。(災害情報など緊急なものは随時発信)。県政に関する情報だけでなく、富山県に関するクイズや豆知識などの投稿で親しみやすいアカウントを目指しています。ぜひチェックしてみてください♪

富山県で何が起きているかリアルタイムで知ることができます。

<アカウント名>  
富山県【pref\_toyama】



## 「こんな富山が、あったんだ。」誰かに伝えたい魅力を発信



県公式Instagramでは、ハッシュタグ「#toyama\_next」で富山県の写真や動画を募集し、ステキな投稿を紹介することで、県民の皆さんが富山県の新たな魅力を発見したり、県外の方に思わず伝えたい富山を発信しています！

皆さんが富山県の明るい未来を思い描けるようなアカウントにしていきますのでぜひ一度見に来てください。

懐かしい富山県や、まだ見たことのない富山県の魅力が見られるはず！

<アカウント名>  
富山県公式アカウント【toyama\_next】



Pick UP

## YouTubeでも富山県の取り組みを発信中！「富山県公式チャンネル」

色々なジャンルの動画を配信しています！面白い動画(役立つ動画)を増やしていけるよう頑張っています。チャンネル登録をお願いします。



実際の投稿

富山県 YouTube



「#おうちで移住とやま」先輩移住者インタビューは、実際に移住した人のインタビュー動画です！県民が見ても「へえ、そうだったのか。」と気づきがあっておもしろいですよ。

◎この件のお問合せは 県広報課 TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478



## 県政クイズ

〇の中に言葉を入れてください。  
デジポックとやまは「〇〇〇〇で実証実験を推進する富山」の意味

正解者の中から15名の方に  
べつばら富山「米粉クッキー/ COMECO(カカオ・プレーン)」をプレゼント!

はがき応募：①～⑦の項目を全て記載のうえ、下記宛先まで。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。①クイズの答え、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤氏名、⑥年齢、⑦本紙の感想 ※ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計とプレゼント発送にのみ利用します。

宛先〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課  
「県広報とやま1月号クイズ係」締切/1月31日(火)必着  
◎前回(10月号)の答え…「職住」応募総数1,552人  
正解者数1,538人 たくさんのご応募ありがとうございました。

WEBでも応募できます!



左記の応募フォームからご参加ください



◎この件のお問合せは 県デジタル推進室 TEL.076-444-8912 FAX.076-444-3483

## 降雪のときの⑤つのポイント

### ①大雪の予報時は、外出自粛にご協力を

大雪時の運転は、立往生や事故のリスクが高まります。

### ②路上駐車をしない

道路上に自動車を放置されると除雪の妨げとなります。

### ③道路に雪を捨てない

雪を道路に捨てると交通の支障・事故の原因になります。

### ④除雪車に近づかない

除雪車には死角があります。近づかないでください。

### ⑤地域ぐるみの除雪を

一人の小さな力でも地域全体がまとまれば大きな原動力になります。



#### アプリ「雪みち富山」



iPhone Android

359か所の路面状況を  
画像で確認できます

運転前には、道路情報をご確認ください。

富山県 道路情報

◎問い合わせ先:県道路課 TEL:076-444-3315

## 県内おでかけ情報

開催状況など最新の情報は、ホームページをご確認ください。  
料金欄の( )内は20名以上の団体料金



### 富山県美術館

高校生以下無料

富山市木場町3-20 TEL.076-431-2711

開館5周年記念  
デザインスコープ  
—のぞく ふしぎ きづく ふしぎ—



期間 12月10日(土)～3月5日(日)  
時間 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)  
休館日 水曜日、1月10日(火)  
料金 一般1,100円(850円)  
大学生550円(420円)



人間はさまざまなレンズを用いて、自らが認識できる世界を拡張し、新たな技術や価値観を生み出してきました。本展では、「デザイン」というレンズを通した視点を「デザインスコープ」と名付け、これからのデザインやアートとの関係を俯瞰します。

### 高志の国文学館

高校生以下無料

富山市舟橋南町2-22 TEL.076-431-5492

開館10周年記念企画展  
「没後50年 川端康成展—愛を乞う魂—」



期間 12月24日(土)～2月27日(月)  
時間 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)  
休館日 火曜日、2月13日(月)・24日(金)  
料金 一般500円(400円)  
大学生250円(200円)



「伊豆の踊子」「雪国」などの代表作で知られる川端康成は、没後50年となる現在も数多くの著書が読まれています。本展では、創作の底流にある〈人間・川端〉のさびしさとやさしさ、〈川端文学〉のさまざまな愛の世界をご紹介します。

⚠️ お出かけの際は、混雑を避け、基本的な感染対策のほか、体調管理にご留意願います。 ⚠️

#### 料理レシピ

### 雪の女王もビックリ 大根餃子

大根を薄くスライスし、餃子の皮に見立てた一品。大根を半分に折るだけでOK。片栗粉をかけると肉もはがれにくくなります。糖質控えめで野菜もとれるヘルシーメニュー。サラダ菜、ミニトマト、レモンなどを添えるとおいしいでしょう。

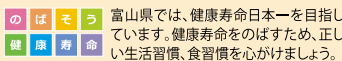
【材料・分量(4人分)】 1人分(5個) / 126kcal

大根(皮用・具用)…各300g、豚ひき肉…160g、塩…少々、片栗粉…適量、ごま油…4g、A(刻み昆布…4g、コショウ…少々、塩…少々、酒…16g、水…24g)

#### 作り方

<協力>高岡市食生活改善推進協議会

①皮用の大根は皮をむき、薄くスライスして塩をふりしんなりさせる。(少し焼いてしんなりさせてもOK) ②具用の大根は皮をむき、千切りにして透き通るまで炒めておく。③豚ひき肉にAを加え、白っぽくなるまで手でこねる。④③に②を加えて混ぜる。⑤①を軽く絞り、片栗粉を薄くふって④をのせて折り包む。⑥フライパンにごま油を引き、餃子を並べる。強火で焼き目がつくまで片面を焼き、裏返して中火で蓋をして3分焼く。



富山県では、健康寿命日本一を目指しています。健康寿命をのばすため、正しい生活習慣、食習慣を心がけましょう。



富山のおいしいを発見。富山県の食文化を伝える公式サイト。「越中とやま 食の王国」



### とやまにぎやかファミリー



#### 山谷さんご一家(富山市)

ケンカもするけど仲良し兄妹!  
みんな健康に育ってね!



#### 森田さんご一家(南砺市)

ママの笑顔はみんなの笑顔、  
家族が助け合い幸せいっぱい  
広がりますように。

第4子以上のお子さんが生まれたご家庭をご紹介します。

#### ◆県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

〒930-8501 (住所記入不要) 県庁広報課あて  
TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478

E-mailは右記のお問い合わせ  
フォームよりお送りください



「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折り込みにより各家庭にお届けするほか、県の各施設や市役所・町村役場、図書館のほかコンビニエンスストア(一部)や郵便局でも配布しています。また、本号とバックナンバーは県のホームページで閲覧できます。【県広報とやま】  
◎「県広報とやま」には点字版と音声版もごさいます。左記までお問い合わせのうえ、ぜひご利用ください。

令和5年1月8日発行 企画・発行 富山県知事政策局広報課(富山市新総曲輪1-7) 編集協力(株)チューエツ  
※「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆インキと再生紙を使用しています。※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、関キョウエイアドインターナショナル(TEL.03-5860-9461)までお問い合わせください。

県政やイベントの情報などを発信しています。

「富山県広報課」SNS  
@pref\_toyama

「富山県LINE」  
@toyamaken



友だち登録は  
こちらから▶

